

## 多様性溢れる街NY, 大都会の片隅で

富士フィルムフォトサロン若手写真家応援プロジェクト【写真家たちの新しい物語】

# 鵜川 真由子写真展「LAUNDROMAT」



© Mayuko Ukawa

**企画展名** :【写真家たちの新しい物語】  
鵜川 真由子写真展「LAUNDROMAT」

**開催期間** : 2021年1月29日(金) - 2月11日(木)  
10:00-19:00(最終日は16時まで、入館は終了10分前まで) 会期中無休  
※ 写真展・イベントはやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。

**会場** : FUJIFILM SQUARE(フジフィルム スクエア)内、富士フィルムフォトサロン 東京 スペース  
〒107-0052 東京都港区赤坂9丁目7番3号(東京ミッドタウン・ウエスト)  
TEL 03-6271-3351 URL <http://fujifilmsquare.jp/>

**作品点数** : 全紙サイズ、カラー、約40点

**入館料** : 無料  
※ 企業メセナとして実施しており、より多くの方楽しんでいただくために入館無料にしております。

**主催** : 富士フィルム株式会社

## ■ 展示概要

NYの都市部には古い建物が多く水回りが弱いため、住宅のほとんどに洗濯機がなく(高級なコンドミニアムや洗濯室があるビルなどを除いて)コインランドリー(Laundromat)に通うのが一般的なのだそうです。よく見ると、街の至る所にコンビニと同じくらいたくさんのLaundromatがあることに気づきます。そこには当たり前の人々の営みが。いくつものランドリーを巡り、そこに集う人々を撮影しました。刺激的なNYの街とは違うローカルな物語にスポットを当てた作品です。地域ごとに個性があり、多様な人種や民族に出会えるのもNYならではの。街は人でできていると改めて感じています。

## ■ 写真家からの写真展紹介

ニューヨーク クイーンズ地区のサニーサイドやジャクソンハイツは、中心部のマンハッタンから少し離れた、移民が多く住む小さな国の集合体のような地域。何回目かの訪問で少し長く滞在した時、洗濯はどうすればいいのか?という素朴な疑問から、NYの洗濯事情に興味を持ちました。大都会なのに、実はとてもアナログな街だというギャップがNYの好きなところでもあるのですが、Laundromatもそんな要素の一つ。どんな人種やジェンダー、貧富も関係なく「洗濯する」という同じ目的のために空間を共有し、洗濯物を通して他人のプライベートやアイデンティティを垣間見ることができる不思議な場所です。クイーンズから始まり、マンハッタンやブルックリンでいくつものランドリーをまわり、自分も洗濯機を回しながら様々な人たちと時間を共にし、都会の片隅で日々生まれているストーリーを写し撮りました。

## ■ 写真家プロフィール・ウェブサイト

鵜川真由子

大阪生まれ。株式会社松濤スタジオを退社後アシスタントを経て独立。ポートレイトを中心に広告や雑誌などで活動する傍ら作品制作を続けている。2015年にNYに住む日本人の愛をテーマにした、アパレルブランドとのコラボ展「NY Love Stories」を企画し、撮影で訪れたことをきっかけにNYの写真を撮り始めた。



2010年・グループ展「ひかり」/ギャラリーアビィ

2012年・個展「The Secret Garden」/dish

2013年・TOKYO FRONTLINE PHOTO AWARD入賞

・グループ展「nice to meet you」/十和田市美術館

・個展「Out of the Garden」/キヤノンギャラリー(銀座・仙台・梅田・福岡)

2015年・グループ展「Alternative!」/ Gallery Conceal

・個展「NY Love Stories」/ニューヨーカー銀座フラッグシップショップ

・個展「Ginza Love Stories」/ニューヨーカー銀座フラッグシップショップ

2017年・個展「Rhapsody in Blue」/キヤノンギャラリー(銀座・梅田・名古屋)

2018年・グループ展「FUN展」/A-Gallery

2021年・個展「Wonderlaund」をNine Galleryにて同時開催予定

TV出演・BS朝日「ニッポン絶景街道」

<https://www.m-ukawa.com/>

## ■ 写真展関連プログラム

ニューヨークの内側に入ったからこそ見える「人の営みやぬくもり」。

鵜川氏が、自身の撮影の視点について語る「ギャラリートークムービー」を公開!



旅で偶然出会った人との時間を大切にする鵜川氏は、なぜ LAUNDROMAT(コインランドリー)を撮影場所に選んだのか?

鵜川作品の魅力の秘密がわかるギャラリートークムービーです。ぜひ、ご覧ください。

URL <https://youtu.be/h4oB9cqFEoo>

## ■ 展示予定の作品(一部)



©Mayuko Ukawa



©Mayuko Ukawa



©Mayuko Ukawa



©Mayuko Ukawa

### [ 写真の使用についてのお願い ]

- ①本写真展の告知以外にはご使用にならないでください。また、使用終了後は、画像を破棄くださいますようお願いいたします。
- ②トリミングはお控えください。③クレジット表記がある場合は明記いただきたくお願いいたします。④写真の上に文字は載せないでください。

## ■ 作品内容に関するお問合せ先

鵜川 真由子

TEL 080-3360-2724

／ E-mail nocturne@m-ukawa.com

## ■ 「写真家たちの新しい物語」について

富士フィルムフォトサロン 東京は、若手写真家の皆様に写真展を行う意義や楽しみを見出しいただき、写真文化の発展に繋げる為、2013年から年数回、若手写真家応援プロジェクト「写真家たちの新しい物語」を開催しています。当社は写真展を開催する為のプリントや制作費等を支援しています。



富士フィルムフォトサロンは、2020年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MEGENAT 2020」の認定を受けております。

※ 写真展・イベントはやむを得ず、中止・変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。

※ 展示内容の詳細は、開催日の前月から 富士フィルムフォトサロン ウェブサイトにて、ご案内しています。

<http://fujifilmsquare.jp>